

資料 2

「生涯学習市民のつどい」過去の実施状況

年度 回数 期日 場所	内 容	参加 人数
令和元年度 第 25 回 令和元年 11 月 30 日(土) 14:00 から 16:30 中央公民館講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・表彰・発表「明るい家庭・地域を築くための作文」 ・講演会「子どものスマホ・ゲーム機利用のあり方 ～ネットいじめ・ネット依存を考える～ 講師：子どもとメディア信州代表 松本市立菅野中学校校長 松島 恒志氏 ・トークイベント 飯山高校野球部員が語る「甲子園出場を果たして」 	約 220 人 (586 人に 参加要請)
令和 2 年度 第 26 回 令和 2 年 11 月 23 日(月・祝) 14:00 から 15:45 中央公民館講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習活動発表 演 目 「二十四孝」 発表者 中野市落語研究会 会長 飲々亭冷奴 氏 ・講演会 演題 「多様性の時代に子育てはどうあるべきか」 ～旅館甲子園を通じて学んだ子育て～ 講師 山ノ内町渋温泉 春蘭の宿さかえや 代表取締役 湯本 晴彦 氏 	約 110 人
令和 3 年度 第 27 回 令和 3 年 12 月 19 日 (日) 13 : 30 から 15 : 10 中央公民館講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進会議委員企画 内 容 「コロナ禍でも おうちでできる簡単体操」 出 演 NPO法人 北信州体操クラブ 代表 仮屋 慶一 氏 ・講演会 演 題 「ボッチャを通して考えてみませんか」 ～多様な人々が一緒に暮らせる社会～ 講 師 長野県北信教育事務所 生涯学習課 指導主事 土橋 裕樹 氏 	約 100 人
令和 4 年度 第 28 回 令和 4 年 11 月 19 日 (土) 14 : 00 から 15 : 30 中野市民体育館	<p>内容 「ニューススポーツ体験会」 講師 長野県体育センター専門主事 清水 啓佑氏</p>	新型コロ ナウイル ス感染拡 大防止の ため 中止
令和 5 年度 第 29 回 第 1 回令和 5 年 11 月 18 日 (土) 第 2 回令和 5 年 12 月 2 日 (土) (仮称) 山田家資料館 第 3 回令和 5 年 12 月 9 日 (土) 中野市人権センター 14 : 00～15 : 20	<p>内容「地域の魅力再発見クロストーク【YOUは何しに中 野市へ?】 出演 榎本郁美 江原宏晃 間峠未希</p> <p>講演「考えてみよう！空き家問題」(中野まなびい塾) 講師 建設水道部都市計画課 大原弦太 地域おこし協力隊 村井照太</p>	第 1 回 15 名 第 2 回 19 名 第 3 回 10 名

○令和6年度の生涯学習推進事業について

近年はインターネットやスマートフォンの普及などにより、多くの情報を得ることができるようになった一方で、学びの場も大きな変化を遂げています。

自己の主体的な学びだけではなく、家庭、地域、学校がそれぞれの役割を認識し一体となって取り組むことが重要です。

この取組みを進めていくためには、情報リテラシーだけでなく、教育、文化等さまざまな分野の学習が必要です。

事業を企画するにあたり、事務局からは三つの方針をご提案します。

【事務局提案方針】

①インターネットが普及し人とのつながり方やコミュニケーションの取り方に変化が生じています。あふれる情報から何をどう受け止めて判断するのか、感情的にならない対話の方法について学びます。

講座：長野看護大学、信州大学による出前講座

②地域の伝統芸能が直面する担い手不足。市内の保存会や祭祀団の方から、次世代へつなぐための工夫や考え方をお聞きします。

出演：西町祭祀団

③もはや他人事ではなくなっている災害。「行政がなんとかしてくれる」と思っていませんか？「なにをどうすればわからない」を、グループワークでシミュレーションして、これから備えるべきことは何かを考えます。

講座：長野県庁危機管理防災課による出前講座